

東京国税局は事業者のデジタル化を応援します！

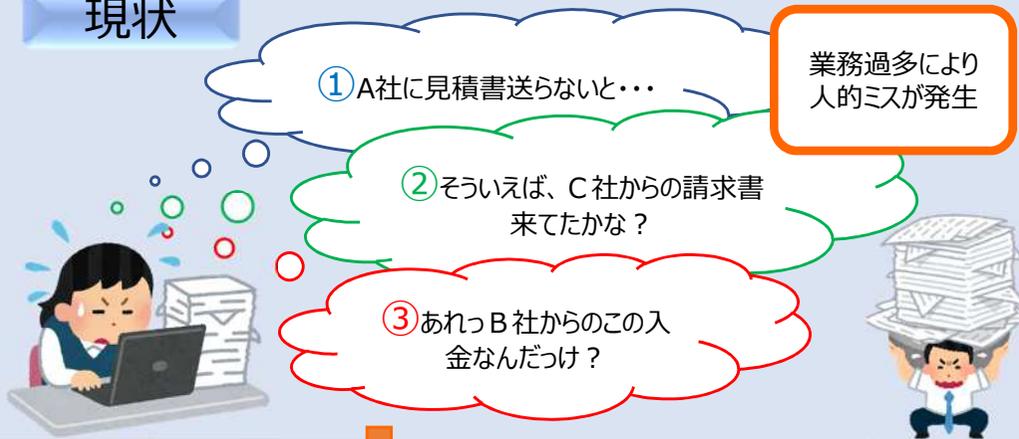
現状

① A社に見積書送らないと...

② そういえば、C社からの請求書来てたかな？

③ あれっB社からのこの入金なんだっけ？

業務過多により人的ミスが発生

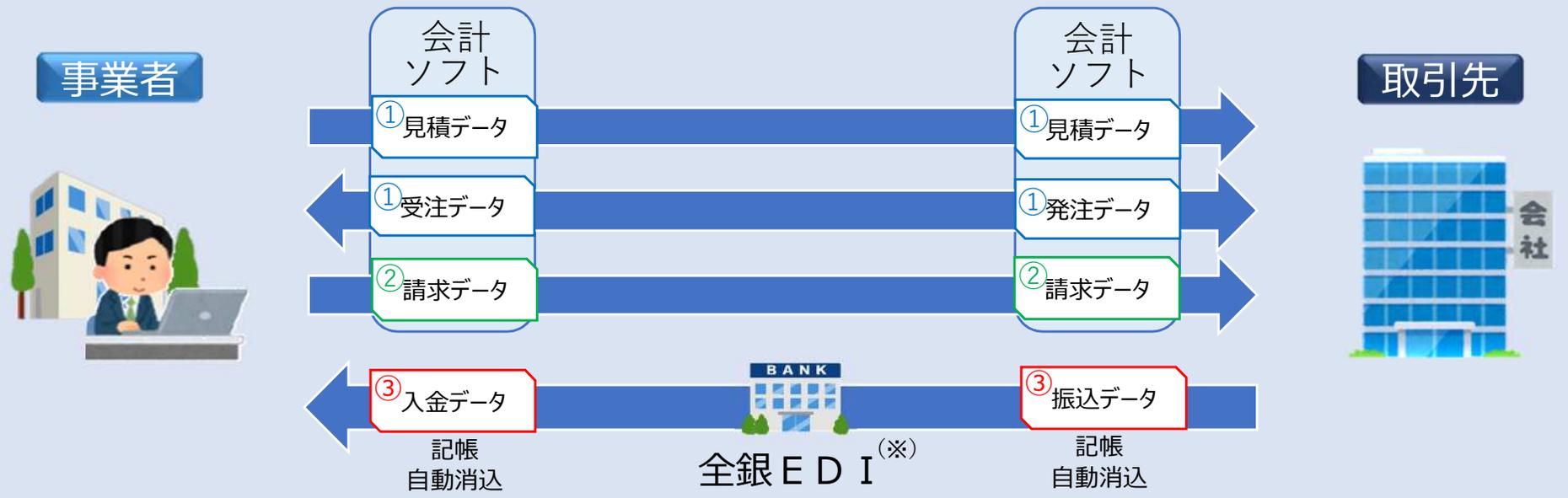


生産性の向上

- ① 書類作成、発送及びメール送付にかかる手間が軽減
 - ② リアルタイムで請求状況が確認可能
 - ③ 入出金にかかる消込作業が軽減
- ...etc
- 

日常業務をデジタル化してみませんか？

クラウド会計ソフトや電子帳簿のほか、受発注や請求をデータでやり取り、さらには振込・入金等に係る事務をデジタル化。



※ 支払企業から受取企業に総合振込を行うときに、支払通知番号や請求書番号などの情報の添付が可能となるシステム。入金消込業務の効率化、資金決済事務の合理化が図られます。

日常業務のデジタル化 & 税務手続きのデジタル化

クラウド会計ソフトや全銀EDIに加えて、デジタルインボイス・電子帳簿保存制度を利用することで更なる業務効率化につながります。



日常業務から、税務申告・納税まで一貫したデジタル処理が可能

「補助金」を受けられる場合があります。

○IT導入補助金

(サービス等生産性向上IT導入支援事業)



- ・業務の効率化やDXの推進、セキュリティ対策のためのITツール等の導入費用を支援！
- ・インボイス対応に活用可能！安価なITツールの導入でも利用可能！
- ・補助額は最大450万円、補助率は1/2~3/4！

○小規模事業者持続化補助金



- ・小規模事業者等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所支援を受けながら取り組む販路開拓を支援！
- ・ソフトウェアや店舗改装、広告掲載などが補助の対象！
- ・補助額は最大200万円、補助率は2/3~3/4！

(注) 本内容は、令和4年度第二次補正予算により措置されたIT導入補助金2023の内容であり、今後、内容に変更が生じる場合があります。